

- 01 ライオンについて
- 04 トップメッセージ
- 06 社是・経営理念・ライオン企業行動憲章

07 ライオンのCSR

- 08 ライオンの社会・環境貢献活動の全体像
- 09 コーポレートメッセージに込めた想い
- 10 ライオングループの事業活動の歴史
- 12 ライオングループのCSR管理体制の構築
- 14 CSR重要課題に関する中期経営計画における目標と2015年実績

18 2015年ハイライト 01 ライオングループの 国内外での口腔保健啓発活動

24 2015年ハイライト 02 ハブラシリサイクル プログラムの推進 (環境意識啓発活動)

26 組織統治

29 人権

30 労働慣行

34 環境

40 公正な事業慣行

42 消費者課題

47 コミュニティへの参画 および発展

50 第三者所見

51 ライオンから／編集後記

編集方針

当社は、CSR報告書を「CSRへの取り組みを開示し、ステークホルダーの声を取り入れながら、活動をさらに進めていくための重要なツール」と位置づけています。

[CSR報告書2016編集方針]

- 2011年から社会的責任に関する国際的な規格であるISO26000に沿ってCSR活動の体系化を進めており、報告書およびホームページのCSRサイトもそれに合わせた構成にしています。
- 重要なCSR課題と当社の経営計画に合わせた2017年中期目標に対する2015年の進捗を開示しています。
- 特に進捗した活動を「2015年ハイライト」として詳しく掲載し、その活動内容を把握しやすくしています。
- ISO26000の各中核主題別のページの最後に、活動の詳細が掲載されているWebサイトのURLを記載しています。
- 当社の主なWebページのURLを二次元コード化(スマートフォン対応サイト)し、アクセスしやすくしています。
- 読みやすさに配慮して開発された「つたわるフォント」を採用しています。
- 客観的な評価を示すため、外部有識者から第三者所見を受け、掲載しています。
- GRI サステナビリティ・レポート・ガイドラインによる標準開示項目の情報を記載しています。

[参考にしたガイドライン]

- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- グローバル・レポート・イニシアティブ「G4 サステナビリティ・レポート・ガイドライン」
- 日本規格協会「ISO26000:2010社会的責任に関する手引」

[各種ガイドライン 対照表]

URL <http://www.lion.co.jp/ja/csr/guideline/>

[対象組織]

- ライオン株式会社および国内のすべての連結子会社を基本としています。p14-17のCSR中期目標および実績は、海外グループ会社も含まれます。
- *掲載する活動やデータについて対象範囲が異なる場合は、個々にその旨を明記しています。

[対象期間]

- 2015年1月1日～2015年12月31日
(ただし、活動内容は一部2016年の取り組みを含んでいます。)